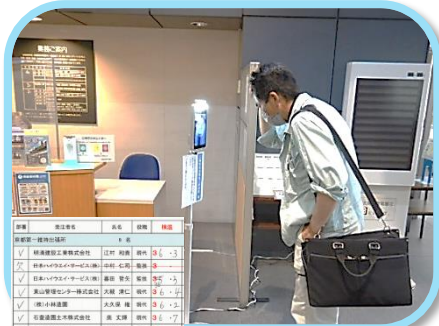


京都国道事務所は、工事・業務における新型コロナウイルス感染防止対策や工事事故防止に対する意識向上を図り、労働災害の撲滅を目指すべく、「工事安全協議会」を感染防止対策実施のもと開催しました。今回は建設業労働災害防止協会より安全管理士による講演もあり建設災害に対する意識向上が図れた充実した協議会となりました。尚、継続学習制度(CPDS)の講習に登録、認定されています。

- ・日時: 令和4年8月24日(木) 13:30 ~ 16:30 5階大会議室
- ・参加者: 53名(工事の受注者36名、職員(講師含む)18名)
- ・議 事(講話題目)
 - 公共工事における労働災害事例と同種災害防止のための重点課題 (建設業労働災害防止協会兵庫県支部)
 - 管内の工事事故等の発生状況及び2022年度事故防止重点対策等の周知 (企画部 技術調査課)
 - 公共工事の円滑化に向けた新たな取り組み (企画部 技術管理課)
 - 建設業法遵守、建設キャリアアップシステムについて (建政部 建設産業第一課)
 - 安全の誓い (工事請負者代表)

【感染防止対策への取組】



検温及び体温の管理

【開会挨拶】



工事安全協議会会長
岩本事務所長

【協議会開催風景】



真剣に聞き入る会員

【安全の誓い】



工事請負者代表による安全宣言

新型コロナウイルス感染防止対策や熱中症対策で大変な環境下ではありますが、今一度、安全第一の認識を再確認して取り組んで頂きたい。

【問合せ先】 京都国道事務所 工務課 075-351-3300(代表)

